

RID2790 各ロータリークラブ

会長、幹事、

奉仕プロジェクト委員長、ロータリー財団委員長 各位

RID2790 ロータリー財団統括委員会

委員長 櫻木英一郎

コロナ対策の地区補助金事業の追加申請が可能です

日頃のロータリー活動、お疲れさまです。

さて、COVID19の影響で多くのクラブの例会や理事会、活動が停滞している中でもコロナに立ち向かう活動をする為に、ロータリー財団（TRF）はコロナ対策事業に関わる補助金の今回限りの特例措置を決めました。詳細は昨日のクラブオール文書をご覧ください。

これに則って当委員会では特例として下記の要領でコロナ対策事業の追加申請を受け付けます。

【申請】・既に補助金申請をしていますがコロナ対策事業の申請は別途に各クラブにつき1件を受け付けます

- ・補助金申請をしていないクラブの新規の申請も歓迎します
- ・申請書式や手続き等は全て通常の地区補助金申請と同じです

(※) この申請受付は2020-21年度地区補助金に限り特例とします

【補助金額】 コロナ事業補助金の上限は1件60万円とし、事業総額の1/4以上のクラブ拠出金が必要です

例：クラブ拠出金10万円→補助金30万円 合計40万円の事業

クラブ拠出金20万円→補助金60万円（上限額） 合計80万円の事業

クラブ拠出金30万円→補助金60万円（上限額まで）合計90万円の事業

(※) この補助金配分は2020-21年度地区補助金のコロナ対策事業に限る特例とします

【資金の流れ】・全事業費はクラブ側で建て替えて支出してください

- ・次年度になってTRFから補助金総額が支給された後に当委員会から各クラブに支給します

【地区補助金の総枠オーバーと申請金額の減額の可能性について】

- ・通常の事業補助金に加えてコロナ対策事業補助金の申請が加わる事になります
- ・よって次年度の地区補助金の予定枠をオーバーする事も考えられます
- ・その際は事業に関わる地区補助金の全部に対して当委員会が定めたルールに則って減額を行います

(※) 昨年度の年次基金への個人平均寄付額に応じた減額率を適用します

- ・既に出ている事業の補助金申請にも従来よりも厳密に補助金ルールを適用した査定を行います

(※) 減額、或いは否認の可能性がります

【申請期限】 2020年5月7日（木）

ガバナー事務所 及び 当委員会まで申請書を送って下さい

申請期限以外は通常の地区補助金と全く同じ手続きをお願いします

上記諸条件をご了承の上、申請されることをお待ちしております。

※地区補助金の予定枠の金額について

3年前の年次基金への寄付の総額に応じて地区補助金の予定枠の金額が計算されます

寄付が多ければ3年後の補助金枠が多くなります

だから、年次基金への寄付は大事なんです

是非これからも年次基金への寄付をお願いします